



厚東川中だより第10号  
宇部市立厚東川中学校  
令和4年9月7日発行

～「頑張り」と「優しさ」の発揮～

## 「よりよい厚東川中をめざすための学校評価結果（前期）」

生徒や保護者の皆様に、「よりよい厚東川中をめざすための学校評価アンケート」を実施させていただきました。アンケート結果を報告いたします。

### 令和4年度 学校評価アンケート(1学期)結果 厚東川中学校 生徒・保護者

あてはまる    
 ややあてはまる    
 あまりあてはまらない    
 あてはまらない

1 思考力 表現力	授業や様々な活動を通して、思考力や表現力、コミュニケーション能力が向上した。	保護者	33%	33%	33%	
		生徒	54%	38%	8%	
2 家庭学習	計画的に家庭学習を行い、その内容も向上している。	保護者	30%	40%	20%	
		生徒	23%	54%	23%	
3 学習指導	授業は、ICTが活用されたり、学び合い活動が取り入れられたりして、生徒が「がんばろう」と思えるように工夫されている。	保護者	25%	63%	13%	0%
		生徒	29%	64%	7%	0%
4 主体性	学校行事や生徒会活動、体験活動などに主体的に取り組んで、やりがいを感じている。	保護者	10%	70%	20%	0%
		生徒	43%	29%	21%	7%
5 あいさつ	あいさつを積極的に行うことで、友達や地域の方々と温かい人間関係をつくろうとしている。	保護者	33%	44%	11%	11%
		生徒	54%	23%	15%	8%
6 道徳	道徳の授業を受けることによって、自分の生き方を見つめ、多面的、多角的に考えようとしている。	保護者	0%	50%	38%	
		生徒	36%	50%	7%	
7 人権	学校は、いじめ防止に向けて積極的に取り組んでおり、生徒も自他を大切に、いじめを許さない意識がある。	保護者	50%	20%	30%	0%
		生徒	100%	0%	0%	
8 教育相談	生徒一人ひとりを大切に、温かい人間関係を育て、生徒の自己有用感や達成感が高まっている。	保護者	33%	33%	22%	11%
		生徒	36%	50%	14%	0%
9 メディア コントロール	メディアコントロール(ゲーム、テレビ、スマホ、インターネット等)や情報モラルに気を付けて生活している。	保護者	22%	11%	22%	44%
		生徒	17%	67%	8%	8%
10 地域連携	学校は、開かれており、家庭・地域と学校が一体となって指導を進めている。	保護者	25%	38%	13%	
		生徒	62%	23%	8%	

#### 生徒アンケート

10項目中7項目において8割以上の生徒が肯定的な回答をしており、残り3項目においても7割以上が肯定的な回答をしています。概ね、学校生活に満足している結果となっています。

#### ○授業について

ほとんどの生徒が満足感を得ていますが、家庭学習については、3割弱の生徒が計画的に行うことができいていません。家庭学習の意義は、その日の授業でわからなかったことをもう一度家でやってみて、「わからない」を「わかる」にするところにあります。授業の振り返りを引き続き丁寧にしなが、家庭学習との連動ができるように授業を改善してまいります。

○主体性について

本年度課題にしている「主体性」についての項目は、肯定的評価が8割を切っています。「コロナ禍であってもどのようにすれば充実できるか」ということを意識させながら、学校行事や地域連携活動等、生徒の主体性を大切にし、協働して解決策を探れるよう、サポートをしていきます。

○挨拶について

地域の方からは誉めていただけますが、生徒、保護者ともに、肯定的な評価は8割を切っています。「挨拶」の質を高め、「あいさつ世界一」の看板に恥じない厚東川中のブランドとできるように、2学期から委員会を核に取り組んでいます。

○メディアコントロールについて

好評価ですが、保護者の評価との開きが大きく、ゲームやSNS、動画視聴などに費やす時間が多いう傾向がうかがえます。情報モラルとともに、時間のコントロールについて指導を行ってまいります。

○地域連携について

生徒会執行部を核に主体的なアプローチを指導してきました。地域の課題に関するテーマを生徒総会で取り上げて協議したり、地域の祭の企画会に参加したりするなど、積極的な取組が見られました。小学校及び地域との連携活動を通して、生徒の活躍の場を広げて、達成感ややりがいにつながるよう支援してまいります。

### 保護者アンケート

8割以上の方に肯定的にお答えいただいたのは「学習指導」と「生徒の主体性」の項目で、他の多くの項目では不十分であるという評価をいただきました。

○記述評価では、生徒が太鼓活動や部活動、委員会活動等に一生懸命に取り組んでいることを喜び、応援して下さるお声をいただいています。生徒の主体性を大切にしながら、特色ある教育活動である「全校参加の太鼓活動」や地域連携活動、また、部活動や学校行事などを進め、充実感と成長につながる支援をしてまいります。

○家庭学習について

3割の保護者の方が、我が子の家庭学習についてうまくいっていないと感じておられます。授業の振り返りを引き続き丁寧にしなが、家庭学習との連動ができるように、家庭学習の進め方について指導を行ってまいります。長期休業中の補充学習のご意見をいただきましたが、太鼓活動や部活動の進め方とあわせて検討させていただきます。

○道徳教育・人権教育・教育相談について

生活様式の多様化や少人数での限られた関係等、生徒の経験値が低くなっています。保護者、地域の方と連携しながら、全ての教育活動を通して道徳及び人権教育を行い、自他を大切にする心の育成、キャリア教育を進めてまいります。また、「生徒と教員の信頼関係づくりへの努力」についてご意見をいただいています。一人ひとりに寄り添って話を傾聴しているか、勇気づけの言葉を心掛けているか等を全教職員で共有して実践していくことを、引き続き重点目標とします。

○メディアコントロールについて

6割以上の保護者の方が課題と感じておられます。外部講師を招いて情報モラル教室、授業での指導、小中一貫のノーメディアへの取組、定期的な注意喚起などを行っていますが、メディアを主体的に適切に使用できる力を身につけさせるよう、引き続きご家庭、地域でのご協力をお願いします。

## 運動会に向けて 除草活動 地域の方にご協力いただきました

8月27日(土)に運動場の除草作業を行いました。当初は、PTA活動で計画していただきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、生徒と教職員で実施しました。当日は、朝7時30分より、地域のボランティアの方8名と保護者の方3名が、グランド周辺を草刈り機で手際よく刈っていただきました。引き続き8時15分より、生徒と教職員で除草作業を行ったのですが、草を刈っていただいていたお陰で、スムーズに作業が進みました。朝早くから草刈り機を抱えて集まってくださった方々のお気持ちがとても有り難かったです。ありがとうございます



草刈りをしてくださる地域の方(下)と、草抜きをする生徒(上)